

2022年5月18日

報道関係各位

SBI 損害保険株式会社

**がん治療費の自己負担が実質“0円”に
「東和銀行がおすすめする SBI 損保の実額補償がん保険」提供開始のお知らせ**

SBI 損害保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：五十嵐正明、以下「SBI 損保」）と、株式会社東和銀行（本店：群馬県前橋市、代表取締役頭取：江原洋、以下「東和銀行」）は、2022年5月18日（水）から、東和銀行の預金口座保有者を対象に「東和銀行がおすすめする SBI 損保の実額補償がん保険^(※1)」の提供を開始しますのでお知らせいたします。



「東和銀行がおすすめする SBI 損保の実額補償がん保険」は、入院費用も、手術費用も、通院費用^(※2)も、かかった分をお支払いする実額補償の団体保険です。公的保険診療だけでなく全額自己負担となる最先端の治療まで手厚く補償しますので、万一がんに罹患した際も、患者さまはご自身が望む最適な治療を受けることができます。「東和銀行がおすすめする SBI 損保の実額補償がん保険」では、東和銀行を団体契約者とする事で、東和銀行の預金口座をお持ちのお客さまには一般に比べ割安な保険料でご加入いただくことが可能となります。

SBI グループでは「地方の主たる経済主体との価値共創を通じ、地方創生に向け積極的に貢献」することを全体戦略とし、これまでも各地域の金融機関との資本業務提携、パートナー企業と共同で設立した地方創生パートナーズの活用、地方創生を目的としたファンドの設立・運用などに取り組んできました。東和銀行とも共同ファンド設立のほか、昨年4月に2店舗目の東和銀行 SBI マネープラザの運営を開始しており、地方創生の具現化に向けた取り組みを共同で継続的に推進しています。

SBI 損保も SBI グループの一員として、地方創生を具現化する個別戦略に基づき、地域金融機関との業務提携・商品提供を拡大してまいりました。このたびの「東和銀行がおすすめする SBI 損保の実額補償がん保険」の取り扱い開始により、今後東和銀行と連携を深め、お客さまによりご満足いただけるサービスを提供してまいります。

※1 正式名称「がん治療費用総合保険」の団体保険です。

※2 通院治療費はご契約ごと（5年ごと）に1,000万円までとなります。

以上

◆SBI 損保について

SBI 損保は総合的な保険事業を展開する SBI インシュアランスグループの一員で、「新しい時代に、新しい保険を」という企業理念のもと、最先端の保険商品と最高水準のお客さまサービスを提供してまいります。テクノロジーの力で新たな価値を創造し、SBI グループ各社のシナジーでさらなる飛躍に向けチャレンジし続けます。

【 会社概要 】

商号	SBI損害保険株式会社
所在地	東京都港区六本木1-6-1
設立	2006年6月1日
資本金	409億円（資本準備金を含む）
事業内容	損害保険業
URL	https://www.sbsonpo.co.jp/

◆SBI インシュアランスグループについて

SBI インシュアランスグループは、日本のインターネット金融のパイオニアである SBI グループの保険事業を担う企業グループです。保険持株会社である SBI インシュアランスグループ株式会社のもと、SBI 損保を含む事業会社 7 社が一体となって総合的な保険事業を展開しています。

「顧客中心主義」の徹底という基本方針のもと、保険分野におけるさまざまな付加価値を創造し、さらなる顧客基盤の拡大を続けることで企業価値の向上に努めます。

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

SBI 損害保険株式会社 経営企画部 広報室

TEL : 03-6850-7830

e-mail : [sbisonpo_pr@sbisonpo.co.jp](mailto:sbsonpo_pr@sbisonpo.co.jp)